

SAMPLE

農業版インダストリ 4.0

戦略的『スマート農業』の基礎知識－KeyPoints



Illustration by "syo"



-Index-

Section. I 戦略的『スマート農業』関連

- Point-1 戦略とは
- Point-2 イノベーション（変革）とは
- Point-3 イノベーションの機会（例）
- Point-4 イノベーションの原理
- Point-5 新規事業の創出
- Point-6 顧客（消費者）を知る
- Point-7 デジタルトランスフォーメーション-(1)
- Point-8 デジタルトランスフォーメーション-(2)
- Point-9 経営における ICT 活用
- Point-10 情報化戦略とは
- Point-11 投資対効果
- Point-12 情報化による効果（効果の物差し）
- Point-13 IoT（Internet of Things）とは
- Point-14 IoT の目的
- Point-15 IoT ビジネス
- Point-16 IoT と機械学習（ML）
- Point-17 AI の概要
- Point-18 ヒトと AI
- Point-19 ある業界（従事者）の将来像
- Point-20 農業を取り巻く現状
- Point-21 スマート農業とは
- Point-22 スマート農業への期待
- Point-23 スマート農業の流れ
- Point-24 スマート農業のレベル
- Point-25 スマート化のハードル
- Point-26 AG-Link コンセプトフィールド
- Point-27 スマート農業まとめ

Section. II 業務分析（業務の見える化）関連

- Point-28 業務分析（業務の見える化）
- Point-29 問題解決法（QC）
- Point-30 プロジェクトとは
- Point-31 プロジェクトマネジメント手法

戦略的『スマート農業』の基礎知識－KeyPoints



Section. 1 戦略的『スマート農業』関連

『スマート農業』を正しく理解し、経営目標の実現に貢献する、より効果的な情報化（スマート化）を戦略的に進めるための必要な基礎知識および注意事項などを以下にまとめました。農業界での情報化の常識にとらわれることなく、様々な分野での経験則を活用しましょう。

Point-1 戦略とは



1. 「戦略」とはもともと軍事用語。戦場において勝ち残るための謀（はかりごと）を指す言葉。企業の置かれている経営環境を戦場に見立て、その環境下で企業が現状を踏まえ、ある目標・目的を達成するために必要となる“打ち手（方策）”のこと。目標&目的を含む形。
2. 今日の企業経営において“戦略（と呼ばれるもの）はある”状態に…、何でもかんでも“〇〇戦略”と言えば通る風潮も。今や”ある／なし”の問題でなくその内容や質が問われている。何でも“〇〇戦略”と称して、その中身が薄かったり、具体的な内容がないことが多い（単に願望・希望の羅列のみ）。
3. 語るヒトによって“戦略”の意味合いや対象、深さ（レベル）が全く異なる。
 - 部分的（財務のみ/組織のみ）⇔全体的（総合的）
 - 保守的⇔革新的
 - 対処&付つけ焼き刃的⇔抜本的
 - 近視眼的⇔大局的
4. そこにある危機（やがて訪れる危機）や周囲の期待・社会的要請に応じた真の“戦略”が必要である。ただし、実行・実現できなければ「絵に描いた餅」に。
→理想的 To-Be/現実的 To-Be（簡単にクリアできるハードルでは課題達成できない）

Point-2 イノベーション（変革）とは



1. 一般的に“革新”や“改革”を指し、狭義では“技術改革”を意味する。
（新商品や新サービスの開発を指すことも）
▽
広義では、それにより“社会をより良くするもの”（一連の活動）
『新たな価値を生み出し、その価値によって“よりよい社会的変化”が導かれるもの・こと』
2. 今日の経営戦略において必要不可欠。成長の鈍化、経営&事業の行き詰まりを打開する